



2023.07.21

洪水復旧から7年後の樋ノ口



2015.12.12

洪水復旧工事中の樋ノ口



2023.07.20

生瀬トンネル出口の大多田橋？完成



2023.07.20

青葉台地区急傾斜崩壊対策工事現場



2023.07.20

裸婦像撤去された宝塚大橋



2023.06.20

大正6年供用開始した上ヶ原浄水場緩速濾過地撤去裸地化

豊水期に入り河川内の工事全て停止している。しかし自然環境も社会環境もダイナミックに変化し続け目前にしている風景も、以前から変わらず、この先も変わらないように見えても時間を置いて眺めてみると、その変化の大きさに驚かされる。

たった7年で見違えるようになってしまった樋ノ口、改修工事中は想像もできなかった変貌ぶりを目の当たりにし不思議な感覚に襲われる。青葉台急傾斜崩壊対策工事が必要な工事とは思いますが、緑が覆われていた斜面が、コンクリート吹付工法が採用され緑が失われることが惜しまれる。ここにお住まいの方の安全には代えられないのだろうが、リバーサイト住宅同様「なんでこんな所に住宅建てたのか」疑問が湧く。宝塚大橋の裸婦像、芸術か人権かの論争に敗れ宝塚大橋改修工事に伴い撤去されてしまった。設置時から様々な議論はあったものの、さすが宝塚の芸術センスと思っていた者の目には複雑な思がよぎる。文化財と言っても良い上ヶ原浄水場円形緩速濾過地撤去も残念に思うが、現在の風景も社会の変化から逃れられないのが世の習いだらう。